言蒐集 聞 本

蝸

牛

誌 テ

卷三

アキ 院第五

ラ

材料

カラ整

山縣ニ於ケルいたどリノ方言分布

ガ ア 輩出 w 知 = ŀ ナ タ Ź 曉 想 像 Ξ ۲ 同 ハ = 時ニ 隣邦ノ言語 價 ス 一生物地 n 然 理上益ナ ŀ シ其斷定 邦語ト 7 シ 此 ŀ 困 較ト共ニ 難 シ ナイ ナ N カ ٠, 本邦 ラー言駄辯 言 フ 古代 ~ デ = E 於 ッ ナ テ ケ イ ル交通 オ ガ 將 來近 史上ノ暗點ヲ闡 隣諸 邦 植 物 崩 調 ス jν 查 = ヲ 事 ŀ ガ ŀ 出 ス

來

N

## 岡 山縣ニ於ケル

いたどりノ方言分布

岡山縣岡山市、

第六高等學校生物學教室

佐

藤

清

眲

 $\overline{\bigcirc}$ 理 ī ハ 深 シ 步 Ē. /ミヲ タ 頁 ク ŀ 感謝 モ = ノデ未完成ノ分布論デ 續 喝 於 ケ セ テ ノ意ヲ表スル 牧野 タ ラレ 先生 今私 タ プ處 = ٠, 次第デア 方言調 -ハ 喝 縣下 ハア バ 遂 查 7 É = jν ガ 私 植物 來 何 ブ頭ニ テ居ナイ 方言 カノ 御寥考 ガ凡 見事命中 現狀 ッ 五 ŀ ヲ 嘆 百 シ Æ ナラバ テ其 種 1 · テ 學 程 集 v 無上 以 者 ~~ ッ 來 7 テ居 怠慢 ノ光榮デア 鄉 上カ ラ貴 ル ラ初 此 メ 篙 テ ン 少 文明 ヲ與 刨 シ 宛 國 チ 其 方 ガ

ラ

v

タ諸氏

=

岡 1 Ш 縣 だんじ ノ東隣兵庫 縣 穗 英田 佐 郡栗井村、 用 郡 デ ۸ر v 大野村、 たどりノ 方言 西粟倉村 だんじデ 和氣郡  $\mathcal{T}$ 三國村 jν ソ = デ 其 影響ヲ受ケ テ東部

南下シテさいじトナ

ソ

ガ

z

2

だんじこ

英田

郡土居村

島 和氣 郡 下 H 津 4: 井 町 町 邑久郡幸島村、 都 窪郡中洲村、 朝日 豐洲村、 村 兒島郡 倉敷 日 市 比 淺口 町 郡 鄉 連島 內村、 灘 崎 村

淈 田 村、 兒

	-		
13 12	$11 \nu 10 9 8 7$	6 5	4
10 12	±i − 10 0 0 .	0 0	-
2 2	さ北さささせ	しじ	し
vv	い方いいえ」	やや	*
じじ	し゠じずじず	あ え	え
んん	ん行	じュ	1
تے ہے	<i>ご ク</i>	じ	じ

村郡大井村 川上郡 赤磐郡 鹽田村、田和氣郡鹽田村、田郡 赤磐郡 邑 人 郡 祖 田 村 題 色 人 郡 郡 邑 人 郡 郡 昭 田 村 郡 邑 人 郡 郡 田 村 郡 田 村 村 村 村 村 郡 淺庭都窪 西三 那 淺 淺  $\widehat{\Box}$ 口 高久 山米 村町 郡 郡 郡町郡

ŀ



佐藤清明君 (昭和五年五月岡山第六高等學校生物學教室=テ撮影)

和氣

郡

三石

町町

東

加

茂

岡 25 山 24 23 22 21 20 縣	19	18 17	16 15 14
しゃ!しんご さぇせんご さぇせんご さぇせんご かんご かんご かんご かんご かんご かんが !	しゃ しん ご	しゃ あしんご ご	さいじんこ はだいしんご

眞庭 久 都 邑 米 郡 郡 郡 郡 郡 國 八 打 福 语 村 居 村 居 村 村 居 村 束 村

谷村 和御 氣郡 郡 香登村

荊

町

赤磐

郡 葛城津

郡岩田

郡 戶町



吉 村備

郡

谷村

御

津

赤市

可

真村、

鳥

取

久 村

八米郡大井村,神庭村,

津

加

茂

科、

上建部:

福

渡村

いたどり 虎杖 (Polygonum Reynoutria MAKINO.) (牧野氏原圖)

(211)42 41 40 39 38 37 36 35 34 33 32 31 30 29 28 27 V 26 ガ おいじつ さじっ さじっ しゃ し 西 さじっぽ しゃじっぽ し し し し し じ し しゃじんぽ 部 ø ත やじっぽ Ф 40 ø Þ Þ Þ P ではは「 じ Ľ h h h h h ヲ v IF I IF 1 んご ر ک なっぽ んごし んぽ っぽ 南下 んと1 っ B Œ 5 ス Œ 1 1 1 n ŀ 上竹莊村 阿哲郡 吉備 後月郡 眞庭郡 吉備 小百田 御 小 吉 阿 阿 Щ 津 田備 哲 哲 F 上 上 即大掛町品和大和村 郡高松町 一郡豐岡村二郡大賀村 郡 郡美川村 郡箭田村、 郡上齋原村 郡上刑部村 郡 郡大賀村 郡落合町 郡 西江原 勝 中川 神 新 福 代村 砥村 谷村 Ш 村 町 服 後月郡| 吉備 富 Щ 部村 E 山 郡 郡岡田村、 村 |西江原| 吹 屋 阿 阿哲郡千屋村 哲郡呰部村 町 **倉敷市外** 福島 小田郡川面村、三谷村 上房郡高梁町、

9

其

拔 7 時

田

白

石

島、

飛

ラシ

イニ系統

ボ ァ ル

رر

ラ北

がっぽんめ蒸ヲ引キ

ッ

す

ぼん

2

ほ

h

小 淺

郡

町

金光

口田

郡 郡

淺

ø 0 P

h

B

L

斯 加 57 56 55 - 54 53 他 52 51 ク 50 49 48 47 46 45 \$\ndots\$ 44 43 テ テ たが、南端 だじんこ だじ 西 だじんこ し たじんこ Þ Þ Þ じなご じんこ 行ク程 なな ľ 1 h 島 ぼり な 島 兒 小 英田 ノ 小 小 眞庭 後 久 川 縣 島 月 田 米 E 田 カ郡郡 郡郡郡 た 郡 郡 郡 郡 郡 明 西山村 村村村 宇稻 じ 富 大 神 野町倉村 島 ñ 野 Щ 村村 影響ヲ受

大井村阿哲郡神代村、 **外米郡倭文西**  皆部 村 上房

郡

Ŀ 竹

莊

村

ケ

N

郡郡 日小 上 中 市 村、 居 大島、 岡ル 山 市

兒 兒

島 鳥 좜

町、三里庄 村 長尾町、上道郡上村、六條院村、

郡

小 田 郡 神島

西鴨 大寺町 町 大島村

大島村神島町 小口 田

ア

N

L

v

のき

備

部

じょ

液

口

郡 郡 云フノガアル、

語

原

ちんぽこ ちんちこ

たけ ŀ 68

六竹

アッ Ĺ

たけ

訛

シ

IJ デ

ノデアル

ぼしこん

淺

口

郡

黑

崎

村

ヲ

稱

シ

ダ

モ

シクほこ(矛

67 66 65 64 63

たけ たけ

Ĺ

口

やまたけ

上道 淺

岡 『山縣ニ於ケルいたどりノ方言分布

58 系ハ L P 淺口 h Œ 郡ヲ本據 ح ŀ 岡 ス Щ त्त jν ガ淺 部 口 郡 = ハ 此 V 以外 = 珍奇ナ方言ガ尠 クナ

Ź

62 61 60 59 П 郡 ちんぽこりん テ

玉島町ヲ中 心 = **≥**⁄

ちんぼ

口

郡

王

島

町

金光町、

西

阿

知町

連島町

口 1郡連島町

淺口

和 氣 和那三石町 品那連島町

ハ幼莖ノ出 力 ケ 1 形 ルカラ來

タノデアラ

ウ、

ソ

v

力

ラ高梁川

ノ西岸ヲ中心ニ次ノ一系

旦郡芳野村 口郡船穗村 玉島町 長尾町、 船

黑

崎 村

吉備

郡

穂井

田 村

淺 口 郡 玉 高町 連島 町 西 阿 知 町

テすねばヲ方言デしいと1ト云フカラ堅イすねばノ意味デたけし1と1 たけしⅠ→たけ

ノガほこ→ほーこん→ぼーこん ŀ ナ .7 ヌ ŀ ス v 11 メ

極

テ

つ)ノ轉訛 デ幼莖ノ形

お

VC

Þ っ Þ テ 3 ,

じっ ぼん

Œ

1

74 云

ぼんぽん

フ

だ

'n

Æ

r

標準語

用

٤

jν

即テ

山縣ニ於ケル

70 69 ナ方言デア こでっぽ

n

どんきょ

コノどんきょ

名どんぐい 1 事 ハ嫩莖 デア N 1 轉

淺 兒島 訛 口 郡 郡  $\pm$ 島 津 町、 井

町

早島

町

ノどん 力 ŀ Æ **\(\)** 思 Ź ガ頭ニ 金光 岩代

浮

ハ 郡

別種

於 HT

v

たどり (Polygonum sachalinense

どんがら、 プノ 都 窪

後 K

ノどんごろ共ニ同一

デ ハ お ほい たどりハ

未

X

當地 越

ハ

無

オ

カラ以前

= 瓦 系統

テ

產

有 詳 n

ŀ 思 **≥**⁄ タ フ = デ ŀ 尚、 Æ

細 力

調査

ロシテ見

オ

ŀ

思

フ

私

フ採

集

コ

ッ

テ

Æ

見

居

此

V

=

聯關

シ

テ大

72 71 思

お

ÌC

っ

ぼ ル

ñ

郡

玉

4

Þ し

淺口 淺口

郡里

庄村

キ ク ナ 、ッテ食用ニ

出

來

ヌ

Æ =

,

ヲ

一島町、 長尾 六條院村 前、 黑崎村

しんごモ 後月郡 阿 同様デアル 哲 郡 明 石 治 蟹村 ッ 小 田 レ 郡 力 金 ラ

浦

町

笠

岡

町

陶

山

村

大 井

村

神

兒島 各地 郡 下 津 井 m

77 76 75

V V n

たずら

たどり

小 田 郡眞鍋 島

v たずり

四

以上

ヲ

岡

1

山山

東地

岡

縣 縣

ヲ

西二ツニ分 圖 Ξ 記 入 シ ケ テ in 別 ŀ 圖 東部 ヲ 作 圌 成 シテ見 山 縣 デ ハ濁音 9 ス 1ガ多 w ŀ イ \_ ` ソ = 次 V = 1 樣 反 シ西現

ハぼノ音ガ多 イ 例

部 象

岡 ヲ 山星

縣 ス デ

n

岡山縣ニ於ケルいたどりノ方言分布

西部デハ之ニ反シテ おじっぽし さいしんご しゃじっぽー せーず さいじんこ しゃじな しゃじんご さいじんこ しゃりんぽし しゃっぽん しゃーしんご

上阿川淺小後房哲上口田月郡郡郡郡郡



岡山縣ニ於ケルいたどりノ方言分布圖 (一九三〇、六、一二、佐藤原圖)

2

z

東部

窗

山

縣

デ

Þ

・じんこ

ĵ

苫

 $\mathbf{H}$ 

郡

最

屯

複

たじ さじ

な っぽ ÷

じっぽ じっぽ

Þ

Ţ

哲

上阿

上房

「縣二於ケルいたどリノ方言分布

北 Þ 方 じな 3 IJ 2 っ南 Œ ぼ 方 ŧ = 移 眞 jν 庭 = 窪 郡 從 郡 Ŀ 最 語 モ ガ 複 簡 雜 單 Ξ ナ ッ ァ

小 川 田 那那郡郡 最 Æ 簡 單

じんこ し んご 邑赤和勝 田 郡

兒島 **外** 響 氣 郡 郡 郡 最

敷 市 同 モ 簡 單

テ居 Þ ŀ n 香 • 北 V ፲፲ 卽 上 72 ずり チ シ 西 テ 飛島、 部 小 土 豆 デ 、火佐 佐 島 デ ŀ ·豐島 木島 ゝ、 いた (香川縣)マ ŀ 白石島、 づり) ハ ハいたずりデ豊島 神 デ 瀬 島デ ハ 戶 內 S た海 ハ た = 4 ノ Ü h 島 は な デ K ヲ 岡 v ヲ 用山北 な ガ ヒ 縣 Ŀ 混 二 ス 神 入 在 w 島 iv t ス N 1 ŀ 獑 眞 " 部鍋 縣 斯 島 " 力 ラ テ デ 增 界 其 ハ V 線 1 ゃ 西 9 72 ヲ ぼ ず 突 隣 h 破 1 h 直 = シ 島置たタ

じな

用

3/

段

サ

ノミ

デ ヲ

消失 混

シ

四せ

國

デ

ノ

え

ず

Z

S

ľ

Þ ゃ v v

1

L

んご

居 卽 チ 西 部 岡 山

デ

v な 'n ず h ŀ ナ ŋ な ず 連 ス w

甚 文化 ŀ 空 **≥ ≥**⁄ テ **≥**⁄ カ 1 古 中 ッ 最 ク 浣 心 モ 廢 地 地 方 タ な シ んどり 當 文 デ IJ 旣 時 ŀ **≥**⁄ 海 地 地 = 方言 文 中 デ 百 古 ヲ = 墳 车 富 髴 前 在 1 最 4 ス 3 地 古 タ モ n 島 圖 分 方 = 布 ŀ Z = ٧. 吉備 於 多 ハ 今 無 テ 1 考 郡 才 サ 默 古 淺 デ ^ 门郡 ア ħ モ 璺 現狀 的 ラ ŀ ゥ 兒 **≥**⁄ ノ テ ヲ 地 島 力 陸 留 方 郡 デ 等 地 同 メ  $\mathcal{T}$ ジ = 又 デ 方言 迄 編 ア n ١ ズ = w 變 淺 シ 種 タ ッ 口 而 郡 類 テ **≥**⁄ デ 然 居 兒 テ 其 島 æ シ 吉 郡 中 備 度 上 ハ 古 古 デ 郡 3 來 = ヲ 都 海 備 方 市 同 郡 言 デ 線 r Ŀ. 根 = 變 聽 古 ッ デ 遷 7 タ 以 ク 時 地 ŋ 來 忽 淺 最 本 ハ 今 モ縣

其他 氣 1 タ 事 項 ヲ 附 記 **≥**⁄ テ 見 V \_\\\

ز

1

Ħ

ーッテ

ラ

ッ

多數

語

系

集

ŋ

デ

ア

n

=

V

文的

ŀ

地

文

介的

1

差異

デ

ハ

無

1

カ

ŀ

Æ

思

w

生長 L ñ **≥**⁄ テ Ŕ たどり 食 v h v ナイ 生 長 更 度 恰 = 成 合 E 鯔。長 = P **≥**⁄ 鮪\*テノ<sup>る</sup>は 方言 方言 だ V L = 異 似 ñ ۳" = タ 點 ス ŀ 呼 n ガ 地 P 110 方 ガ  $\mathcal{T}$ 此 ノちんぽこトだいしんごト テ例 71 和 氣 郡 石町 デ ハ食用ニナル 幼 イノ ガ ちんぽ ガ は だ

敎 科 ` タ v たどり メ = v たどり 炒 ŋ 方言 ŀ ガ Æ 出 岡 , 中 Ш テ 其 縣 = 7 ハ 圖 旣 都 迄載 111 = 絕 デ 滅 ハ ッ 標 テ = 淮 居 近 語 1 w 7 ŧ たどり ŀ ヺ゙ 今 ア ガ ッ 現狀 ッ テ 數 ハ 災 昭 + Ŀ 和年 = Ŧī. 後 普 年 = 及 行 ハ 消 ス ハ w v 失 1 Þ ス デ 韶 n r ラ Ш ラ 縣 3 ネ 1 N 植 Æ ナ 物 ラ 採 Ŧ ヌ 集 勘 動 ク 然 ナ 員 ŀ 1

ŧ

方言 隨

٠, テ

調 植

出 分

· ヌ 7

前 地

渍

慮

無

ŋ ャ

消

失 物

テ

復 態

E.

ヌ

=

ŀ

ナ

,

無 密

力

ラ

ゥ 多

カ(五、六、一

度

=

大

麥

考

ナ

N

此

其

V

云

フ 國

ッ

布

形

戀

遷

植

生

7

附

記 杳 物

> 永遠 地 方 , 現 風 俗 7 語 形 化 w 7 文

本 78 自 次 方 言 ヲ 得 夕

ぢ ì な

眞庭 郡 富 原 村

ノ見タ尾ノ生エタすぎノ毬果

Z しんぽー しんご

80

岡山縣一部 (J 赤磐郡山方村

(村名未詳

## )私ノ見タ尾ノ生エタすぎノ毬果

本誌第六卷第十

近

デ

同

樣

Æ 號

ヲ , <u>–</u>

見 於

タ

力

ラ

ソ

V ヲ少

シ書

ロイテ見

テ久内清孝氏ノ「すぎノ毬果

ے

京 藤

田

哲

夫

尾ガ生エタ」 ノ記事ガ ア ッ タガ其ノ後自分ノ棲ン デ

丰

勿論 大 京都 尾ヲ生ジ 小 英 中 ゥ Ħ. क्त 末 搩 ż 全 ŀ 本 東 17 シ 毬果 尾 タ が 側 ラ五本見ッ 力 吉 rn ハ 實ガ尾ガ 生 y -田 大體 工 植 Щ タ x 毬果 テ 近 同 ジ 生 7 ク眞 力 處ニニー ヲ見 jν 工 ッ 處 テ 如 ダ 堂 丰 ッ ガ N ケ  $\gamma$ 通 三個 タ ρV デ 1 ズ デ 或 集合シテ ji ナ 注 iv 路 朝白 意シ 傍 く = 丰 併 テ 分 杉

外

**ر** `#

長 ナ傾 サ 雄花 向 ラ着 糎 3 ケ IJ テ 長 丰 イ N Ξ Æ ナ n ŀ ダ 五 糎 位 デ

丽

モ

其

jν シ

中 デ 本 ナ イ ラ **≥**⁄ 併 シ 此 處 ダ ケ 何 等 力

屯 有尾 ||毬果| ヲ 有 、ス N ヲ 見 N ソ ン 原ナ

ŋ 割 Æ 着 ィ テ 丰 w 1 力 Æ ナ ィ ガ 五十

五.

本

モ

因

・デ 力